

スポーツのつどい500に向けて

スタッフミーティング（フリートーク）

きっ
かけ

泉康雄 体育館職員としてつどいにかかわった。その中で参加者とかかわるのが楽しかった。スポーツを乐しむというより、参加者とふれあうことを楽しんでいる。

岩谷礼子 子育てが一段落して何かしたいと思っていた。主人の高校の恩師が脊髄損傷の障害をもたれ、その時から障害者にかかわった何かをしたいと考えた。知人からスポーツのつどいを紹介され参加した。参加者から「ありがとう」「また来るね」という声かけが好きなのもこのすごく楽しいものになっている。

500回記念大会をどんな
取り組みにするか
井崎正史 450回大会

間は、自分の担当しているコーナーから離れられず、

できないかった。500回では他のコーナーもまわつてみたい。

岩谷礼子 450回の時は、自分の担当しているトランポリンは第2競技場に設置されていたので、その場から離れられず、第1競技場での様子など全体像が分かりにくかった。何時もは壁を背にしているので様子が分かりやすいが、様子が見えにくかった。

堀川和代 スタッフをコナナに貼り付けるだけでなく、第1競技場から第2競技場につながる流動的な使い方ができるように工夫したい。

衣川照賢 第2競技場にいたが、参加者がいつ来るのか分からないので第2競

技場から離れられなかった。
第2競技場への人の流れを
工夫したい。

辻井武 以前廊下の階段を利用して輪投げをしたことがある。廊下でゲームを行うことで、自然に第2競技場へのルートができていた。

太田修司 スタンプラリーを行なったことがある。用紙の裏に地図を印刷していたがわかりずらかった。会場の案内図を展示することが必要だ。

南條良樹（体育館担当）

体育館全体を使って実施できれば良いと考えている。現状のメンバーだけでは無理なので、いろんな団体や協会に協力を求めることも大事で、ボランティア依頼することも大切だと思う。

辻井武 500で
は振興会のそれぞれの専門

部にどのよう
に協力して
もらえるか
検討して
欲しいと
考えている。
今まで理事
会で協力
依頼が十分
にできて
いなかった。
今後、各専
門部に企画
を検討して
もらえ
るように
働きかけ
ていき
たい。

南條良樹（体育館担当）

体育館の第1・2競技場、10カ所の会議室、トレーニングルーム、廊下や2階のホワイエなどを利用することは可能である。

泉康雄 音楽を節目毎に
流したり、DJみたいなア
ナウンスなど考えてみては

辻井武 今はオーブニング、体操、終了前に音楽を流している。以前障害者のバンドにB・J・Mとして演奏してもらったことはある。館内放送のアナウンスも得

意な方を募るのも良いと思う。

岩谷礼子 ただ単にボラ
ンティアをしませんかと呼
びかけるのではなく、得意
なことを活かせるようなボ
ランティア募集してもいい

と思う。
太田修司 つどいのテー
マ音楽を考えてみてほしい
と思う。

堀川和代 参加者の言葉
から作詞しても・・・。
太田修司 第2競技場で

バスケットの試合を行って
は。

井崎正史 3オン3を行
つていたが、ボールがゴー
ルに届かなく今は行ってい
ない。

岩谷礼子 小学校でミニ
バスケットをよく行ってい
る。地域の小学生と試合が
できないか。

太田修司 軽いボール、

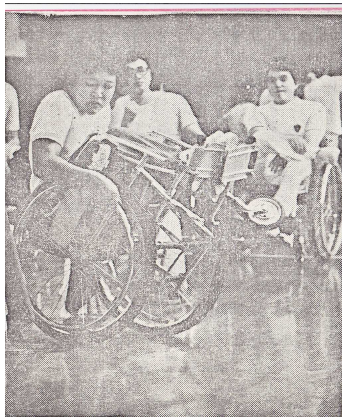
エールを低くするなど工夫したらできると思う。

岩谷礼子 参加者の作品など並べて参加者が巡回できるルート作る。

行事予定	3月	22(土)	与謝野町障害者スポーツのつどい	加悦地域公民館	来月の つどいは
		23(日)	城陽障害者スポーツのつどい	サン・アビリティーズ城陽	
	4月	12(土)	振興会全体会	京都市障害者スポーツセンター	4 / 13
	京都障害者スポーツ振興会ホームページ TEL / FAX 075 - 712 - 7010				
	http://web.kyoto-inet.or.jp/people/spo-shin/ (2014年1月26日に一部更新)				

第1競技場使用を決定

51・9・5	第50回記念「大	55・12・7	会報「つどい」
運動会」開催		55・11・2	第100回記念
52・4	心身障害者スポ	「心身障害者スポー	の
ーツのつどいに改名		つどい」大運動会開催	
55・3・2	ハンディキャプ	ス)による送迎開始	
(リフト付きマイクロバ		発行	
元60	第150回	3・4	障害者スポー
3・9・3	第200回	のつどいに名称変更	
5・4・11	開催日を第1日	曜日から第2日曜日に変	
更		22・18・14・9・5	第250回
11		・7・11	第450回
4・4・14・14・14		・4・9	第400回
・5・11		・5・11	第350回
・12・11		・12・11	第300回
・18・14		・18・14	第250回
・22・18		・22・18	第200回
来・年・春	第500回		



車イスの名選手めざし
 50.8.23

前回は、スポーツは自ら楽しみながら身体の健康を保持するものだと書きました。今回は、実際参加しておられる方の声と、活動している障害者スポーツクラブなどを紹介してみましよう。

「障害者スポーツのつとめ」

私は、中学校のころから エリィ。入部希望の方は喜
 讀書者スポーツの「つど 都市身体障害者福祉会館」

京都障害者スポーツ振興会

「障害者スポーツのつどい」の100回目を記念する
大運動会（昨年11月、府立体育館で）

毎月障害者と楽しくつどい

「気がついたら十年たってい 活動してきた。」

月(本音字)。さうして十六十一
たんとと富田館長、分館館大教
をまゝ監書者へポツのす時を
てきた。

は深く組織的奮動をして中
はまた皆同じに近い。そして
地道に監書者へポツの輪をは
てきた同会の活動は高く評価
ている。芝田会は「監書者」
へスボツは危険。平均寿命が短
く運動不足で

この年の月に臨書者の利用を前提に設計された府立体育館がオープン。それがきかけとなり同協賛が結成された。活動の中心は毎朝開いていて臨書者やスポーツの熱心家は毎朝この体育館を突撃。参加者も父やボラ・ティアを常連延べ二万を越えた。このほか同スポーツ教室や指導者研修の開催、身置団体に貸出すす湯の深田、指導など幅広く、会盟だ。

第25回全国車いす駅伝
競走大会出場チーム

平成26年3月9日(日)
国際会館(西京極)
26千1ム

8 (チー△番号 都府県名)
茨城

82 81 73 72 61 60 55 52 46 44 43 42 40 39 33 28 27 26 24 22 21 20 17 13 11

九州 中国 大分 愛知 京都 名古屋 横浜市 仙台市 鹿児島 大分 A 熊本 長崎 福岡 高知 岡山 兵庫 大阪 京都 A 岐阜 A 愛知 A 静岡 福井 長野 東京 埼玉

おめでたい、おめでたい

平成25年度日本障害者スポーツ協会功労章受賞

岡村敏子さん（水泳のつどい専門部）

栗山靖己さん（フライング
ディスク専門部）